

# モノづくりとヒトづくり 鋳物と社員の成幸をつくる会社

## 株式会社シオノ鋳工

<https://shiono-cast.com/>

### 企業情報

- 業種：製造
- 代表者：塩野 浩士
- 創業：1830年（天保元年）
- 資本金：1,000万円
- 従業員：38名
- 住所：〒629-2421

京都府与謝郡与謝野町字金屋1917-1



鋳造とは溶解した金属を型に流し、冷却してつくられる鋳物と呼ばれる製品をつくる製造業です。シオノ鋳工は約200年間、鋳造業に携わってきました。作る製品や製造プロセスは変わっても「100年後も成幸し続けること」という思いの根源は変えず取り組んでいます。

### 学生の目から見た「事業」の魅力

鋳造によって、金属は多種多様な形に姿を変えて、自動車や携帯電話などの身近なものから工業機械といった幅広い製品の一部となり、私達の生活に役立てられています。しかし、鋳造は様々な形を作ることができるという応用性がある反面、製造過程で不良品となることも多く、高品質の製品をつくり続けることが難しい製造方法です。社員全員が協力して様々な工夫を凝らして不良率を減らす取組を行い、安定して高品質の鋳物を製造し続けていることが魅力です。

- ・京都中小企業優良企業表彰・京都府元気印中小企業認定制度（中小企業応援条例に基づく認定制度）
- ・地域未来牽引企業

### 学生の目から見た「働き方」の魅力

シオノ鋳工で働く人達は「成長することが幸せ」という考えを持ち、鋳物づくりの仕事や会社での取り組みを通して日々成長されています。会社としても、社長主催のご飯会や社長の奥様による手作り給食、自身の成果をプレゼンで伝えて昇給額を決定する制度などといった、良い人間関係作りの場を作ったり成長するモチベーションが上がる取り組みをすることによって社員が成長しやすい環境作りをされています。「成長することが幸せ」ということを実感しながら働けることが最大の魅力だと感じました。



私が取材しました

京都産業大学  
経営学部 3年生

